

卒業生との絆ニュースNo.117 被災地への支援について

卒業生の皆様へ

日頃から、本学に対するご支援誠にありがとうございます。
さて、原発事故で甚大な被害に見舞われている福島県の浜通り地方で、
小学校の校長を務めていらっしゃる八島 敬氏（教育学部昭和50年度卒）
から下記のメールが届きました。
つきましては、卒業生との連絡手段の一つであります“絆ニュース”にて
皆様のご支援ご協力をお願いする次第です。よろしくお願い申し上げます。

千葉大学卒業生室 様

昭和50年度教育学部小学校課程卒業 72E2105 八島 敬

今まで、お便りを差し上げたことはありませんでしたが、卒業生との絆ニュース
は毎回拝読させていただいています。
今回、突然お便りを差し上げたのは、このメールを通して全国の千葉大学卒業生
に寄付の呼びかけをしていただけないかと思いつき、ご連絡いたしました。

実は私は現在福島県双葉郡富岡町立富岡第一小学校の校長をしております。
3月の東京電力福島第一原子力発電所事故以来410名の児童は全国各地に避難し、
各小学校でお世話になっています。しかし富岡町に戻りたい、富岡第一小学校の
仲間と勉強したいという児童もあり、9月1日に福島県田村郡三春町の工場跡地
に富岡第一小学校、第二小学校、第一中学校、第二中学校の4校が学校を再開
しました。

工場の建物を教室に区切り、4校合わせて61名の児童生徒が元気に勉強しています。
しかし準備不足のままの再開でしたので、教材教具が不足しています。体育館がなく、
晴れた日のみ運動場で体育を行っています。工場のグラウンドなのでバックネットが
あるのみです。子供達にとって休み時間はブランコや鉄棒で思い切り遊びたいのですが、
なかなか思うようにはいかず、不自由な生活を強いられています。私たち教師にとって
その姿を目にする度、胸が痛くなる思いです。この子供達にも他の小中学生と同じ喜び
を味わわせてやりたい。将来ある子供達に少しでも楽しい思い出を残してやりたいと
祈るばかりです。

そこでこのネットを思いつき、全国の千葉大学卒業生の皆さんに呼びかけてみよう
と思った次第です。校庭の遊具は高額になりますので、個人での寄付はなかなか難しい
と思います。そこで現在お勤め又は経営されている企業からご寄付いただけると
ありがたいと考えています。今必要としている遊具と大まかな金額を下記に提示しま
すので、ご連絡いただければ幸いです。（品物はいろんな種類があり、金額も安い物から
高い物まであります。標準的な品物の工事費用を含めた金額を提示してあります。）

記

1 ブランコ（4連式）全長5m、全幅2.2m、全高2.24m	約100万円
2 ジャングルジム 全幅1.72m、全高2.58m、奥行1.72m	約100万円
3 鉄棒 全長1.8m×10欄、高さ0.8m、1.05m、1.3m、1.8m、2.3m	約50万円
4 すべり台 全長5.7m、全高1.9m、すべり面4m	約100万円
5 雲梯 全長7.2m、全高2.25m	約60万円

《連絡先》

963-7704 福島県田村郡三春町大字熊耳字南原94
富岡第一小学校
電話 0247-62-7790
FAX 0247-62-7802
メール tomi1syoun@chive.ocn.ne.jp

《振込先口座》

東邦銀行 三春支店
富岡第一小学校義援金 校長 八島 敬
普通 口座番号 548838

尚、偶然にも富岡第二小学校の校長も千葉大卒の根本修行(73E1725)氏です。
今、学校正常化に向けて根本氏と協力して頑張っていますので、今後ともよろしく願
いいたします。

ご賛同いただける方は、上記口座に義捐金をお振込ください。何卒ご理解のほどよろしく
お願い申し上げます。（卒業生室事務局）